

一級自動車工学科・自動車整備科			2026年度 授業計画			
時期	2年C巡	単元	学科	教科名	自動車整備応用	
科目	自動車整備関連	教科書等 持参品	2級自動車整備士（総合）		発行日	2026年4月1日
			2級科目別問題			
総時限	47時限		クロームブック		教科 担当	北岡/石田
総時間	75.2時間					吉田/中川
単位数	5					
1. 実務経験のある教員による授業科目 該当						
自動車整備士として、自動車整備全般の実務経験がある教員により自動車整備全般について指導する。						
2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）						
<ul style="list-style-type: none"> ① 国家試験を想定した練習問題でエンジン分野の復習をする。 ③ 国家試験を想定した練習問題でシャシ分野の復習をする。 ③ 国家試験を想定した練習問題で電装分野の復習をする。 ④ 国家試験を想定した練習問題で工学分野の復習をする。 ⑤ 国家試験を想定した練習問題で法令分野の復習をする。 						
3. 授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか）						
<ul style="list-style-type: none"> ① エンジン分野の国家試験程度の問題が理解出来る。 ② シャシ分野の国家試験程度の問題が理解出来る。 ③ 電装分野の国家試験程度の問題が理解出来る。 ④ 工学分野の国家試験程度の問題が理解出来る。 ⑤ 法令分野の国家試験程度の問題が理解出来る。 						
4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）						
<ul style="list-style-type: none"> 1) 履修試験での学習評価 筆記試験 100点にて評価する。 整備科、国際科 60点以上で合格、工学科 70点以上で合格。 2) 出題試験項目 <ul style="list-style-type: none"> ① 国家二級総合試験内容 						
5. 準備学習						
<p>事前に国家二級登録試験の内容を確認し、総合的に復習をおこなっておく</p> <p>自主的な学習により、総合問題への理解度を高める</p>						
6. 学修時間と単位						
<p>本科目は、1単位あたり45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準としている。</p> <p>1単位の修得に必要な学修時間の目安は、15～30時間の授業および授業時間外学修（予習・復習など）30～15時間である。</p>						

